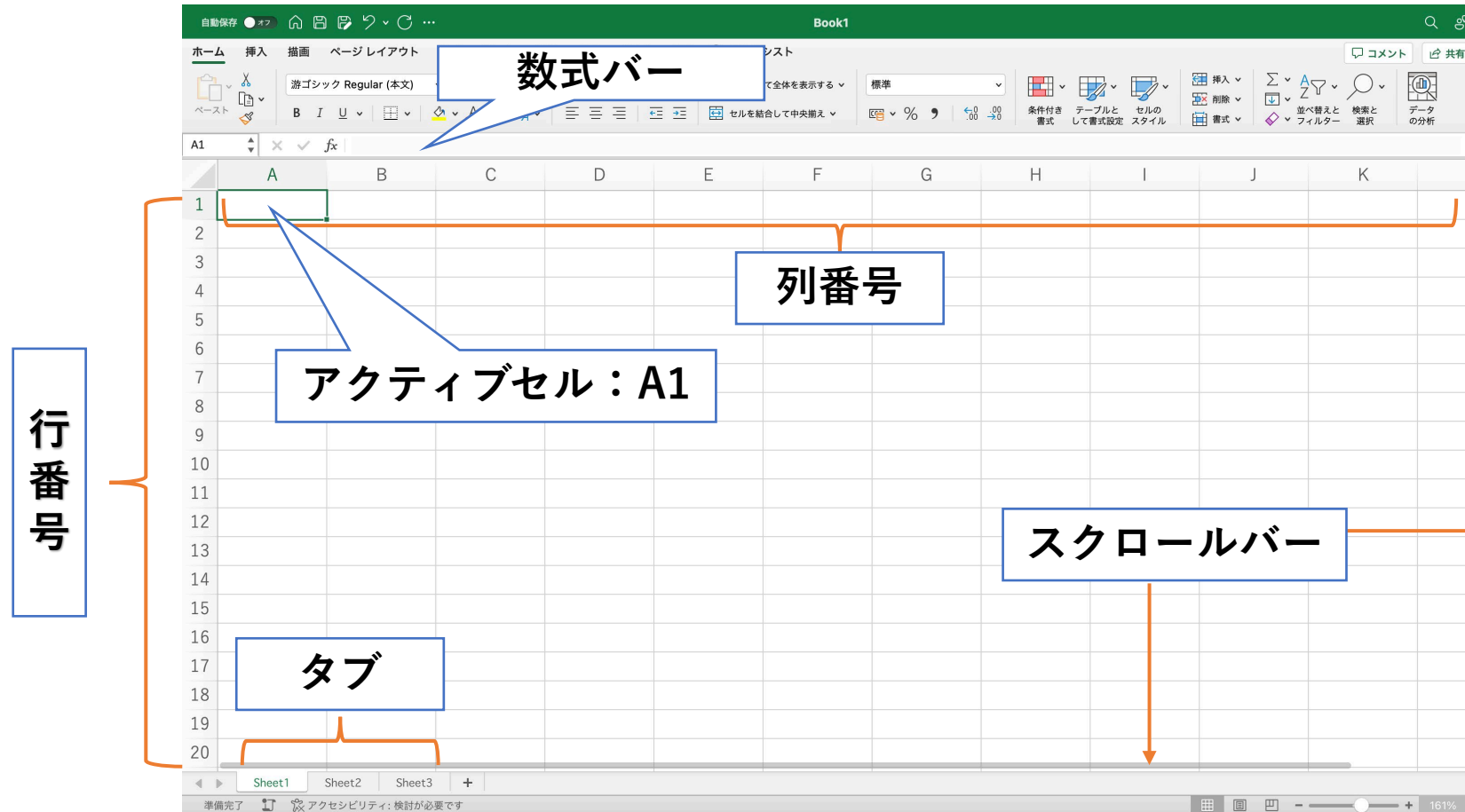


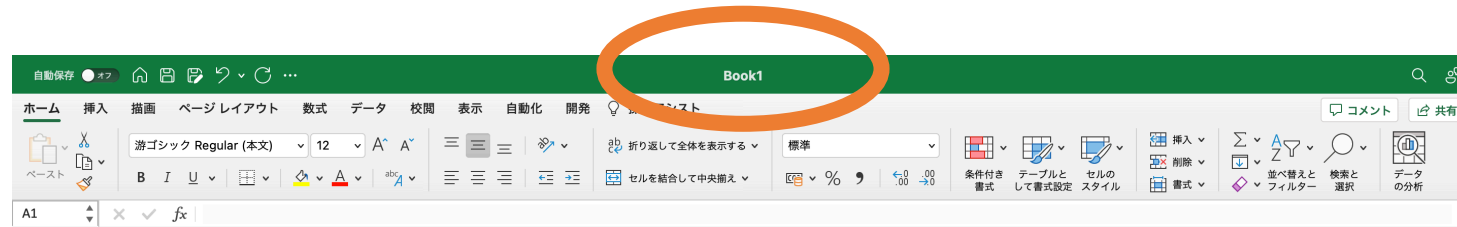
WEB解説2.1 Excelの基本(Mac版)

各部の名称

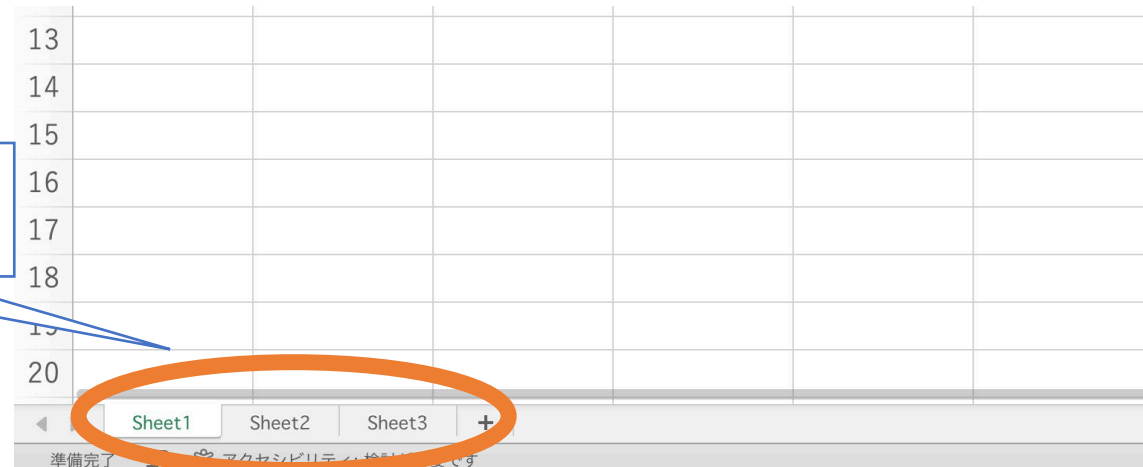


BookとSheet

- ・ ファイル全体をBookと呼ぶ。



中は複数のSheetに分かれている



入力: 文字と数式

	A	B	C	D
1	1			
2	2			
3	3			
4	4			
5	5			
6	6			
7	7			
8	8			
9	9			
10	10			
11				

①1～10を入力。
入力後にEnterキーを押すと
アクティブセルが下に移動する。

	A	B	C	D
1	1	=A1^2		
2	2			
3	3			
4	4			
5	5			
6	6			
7	7			

②B1セルに『=A1^2』を入力して
Enterキー。

『=』を入力した後
A1セルをクリックすると
自動で数式の中にA1が入力される。

	A	B	C
1	1	=A1	
2	2		
3	3		
4	4		

キーボードから『A1』と直接入力する方法と
マウスを使って入力する方法の2通りがある。

数式のコピー(ドラッグ)

・ B1の数式をB2~B10へコピー

	A	B	C
1	1	1	
2	2		
3	3		
4	4		
5	5		
6	6		
7	7		
8	8		
9	9		
10	10		
11			
12			

①セルの右下の枠に
マウスをあわせ
「+」の表示に
変わるところを探す。

	A	B	C
1	1	1	
2	2		
3	3		
4	4		
5	5		
6	6		
7	7		
8	8		
9	9		
10	10		
11			
12			

②ドラッグ

	A	B	C
1	1	1	
2	2	4	
3	3	9	
4	4	16	
5	5	25	
6	6	36	
7	7	49	
8	8	64	
9	9	81	
10	10	100	
11			
12			

③それぞれのセルには
『=隣のセル^2』という
数式がコピーされている。

=A2^2

=A3^2

⋮

=A10^2

(参考) 数式のコピー(ダブルクリック)

- B1の数式をB2~B10へコピー

	A	B	C
1	1	1	
2	2		
3	3		
4	4		
5	5		
6	6		
7	7		
8	8		
9	9		
10	10		
11			
12			

①セルの右下の枠に
マウスをあわせ
「+」の表示に
変わるところを探す。

②その場でダブルクリック

	A	B	C
1	1	1	
2	2	4	
3	3	9	
4	4	16	
5	5	25	
6	6	36	
7	7	49	
8	8	64	
9	9	81	
10	10	100	
11			
12			

③それぞれのセルには
『=隣のセル^2』という
数式がコピーされている。

=A2^2

=A3^2

⋮

=A10^2

2つのコピー方法の比較

- とともに複数のセルを1度にコピーすることができる。
- ダブルクリックを使ったコピー
 - データが大量にあるときに便利。
- ドラッグによるコピー
 - 隣接データを確認しながらコピーできるのでミス
が起きることが少ない。

その他の関数の入力

先ほど作成したファイルのC列とD列に、次の2つの関数の値を計算する。

ここでは、A列に入力した数値をXとする。

1. $X + 1/X$

2. e^X (Excelでは『EXP(X)』という関数になる。)

	A	B	C	D	E	
1	1	1	2	2.71828183		
2	2	4	2.5	7.3890561		
3	3	9	3.33333333	20.0855369		
4	4	16	4.25	54.59815		
5	5	25	5.2	148.413159		
6	6	36	6.16666667	403.428793		
7	7	49	7.14285714	1096.63316		
8	8	64	8.125	2980.95799		
9	9	81	9.11111111	8103.08393		
10	10	100	10.1	22026.4658		
11						

グラフ作成(e^x の折れ線グラフ)

① グラフに書きたい
データを選択

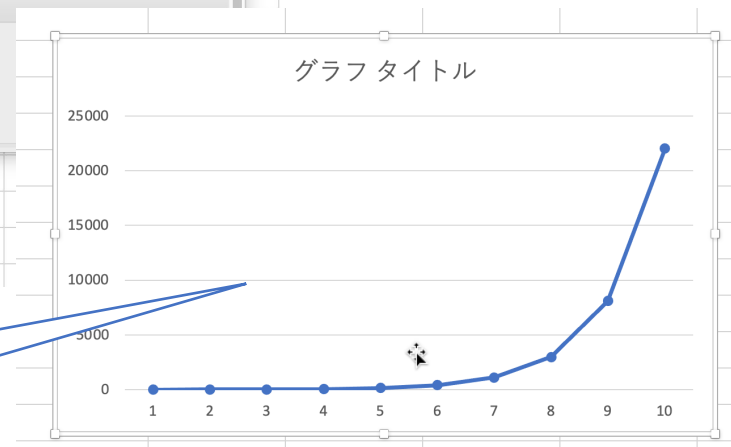
	A	B	C	D	E
1	1	1	2	2.71828183	
2			2.5	7.3890561	
3			3.33333333	20.0855369	
4			4.75	54.59815	
5			5.2	148.413159	
6	6	36	6.16666667	403.428793	
7	7	49	7.14285714	1096.63316	
8	8	64	8.125	2980.95799	
9	9	81	9.11111111	8103.08393	
10	10	100	10.1	22026.4658	
11					
12					

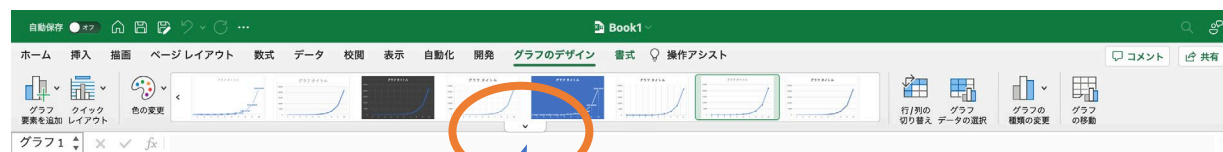
② クリック

③ クリック

④ クリック

⑤ グラフ表示

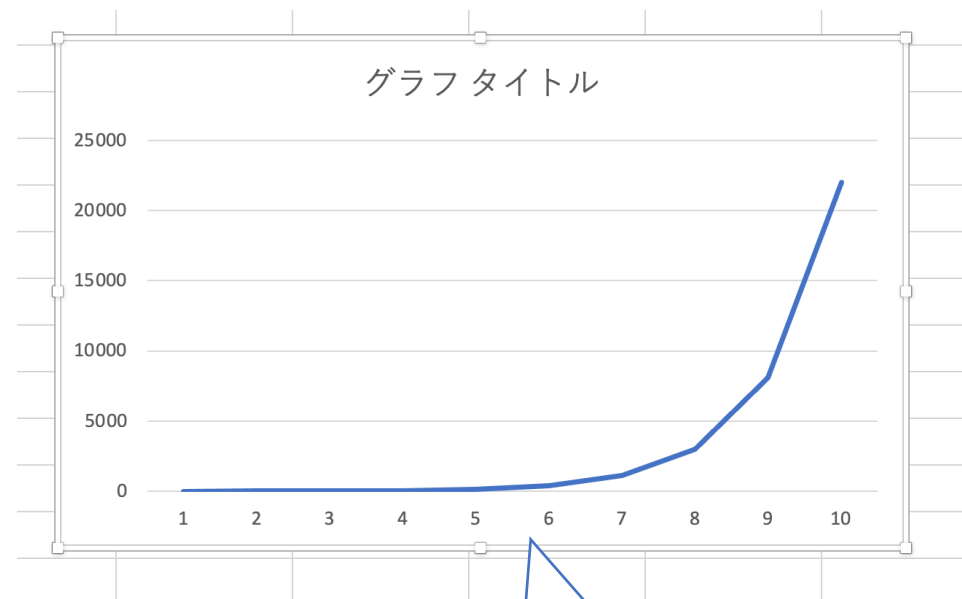




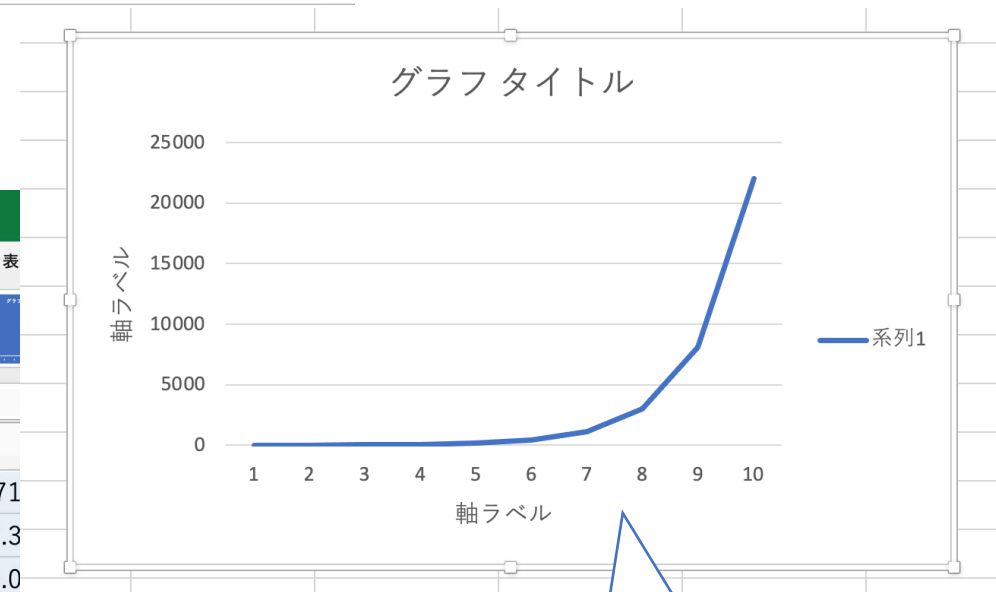
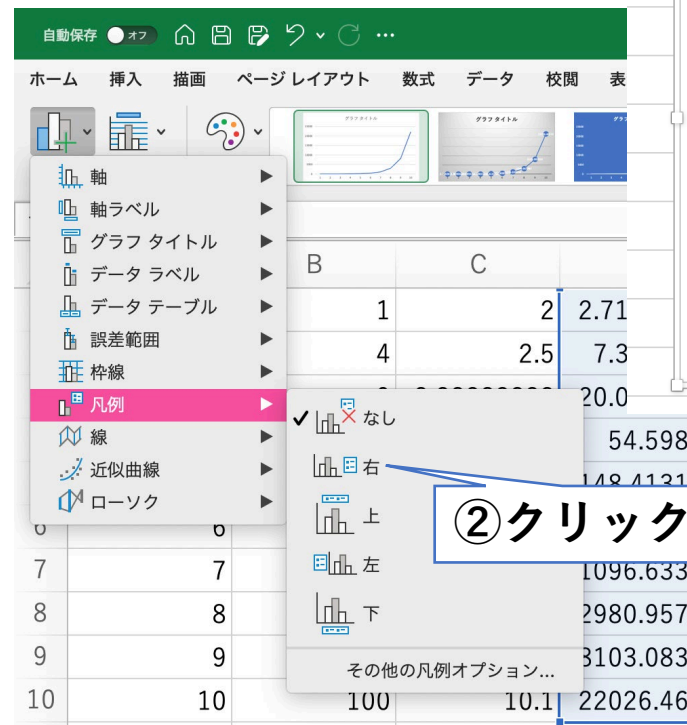
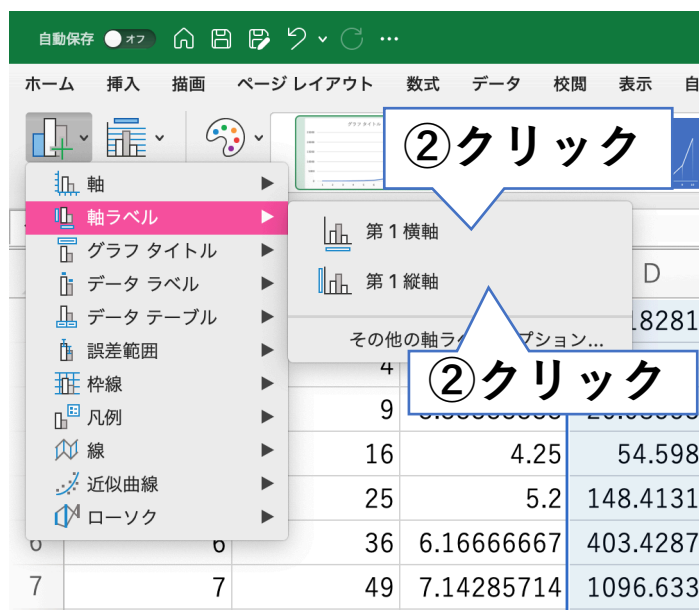
①ボタンで好きな
デザインを探す

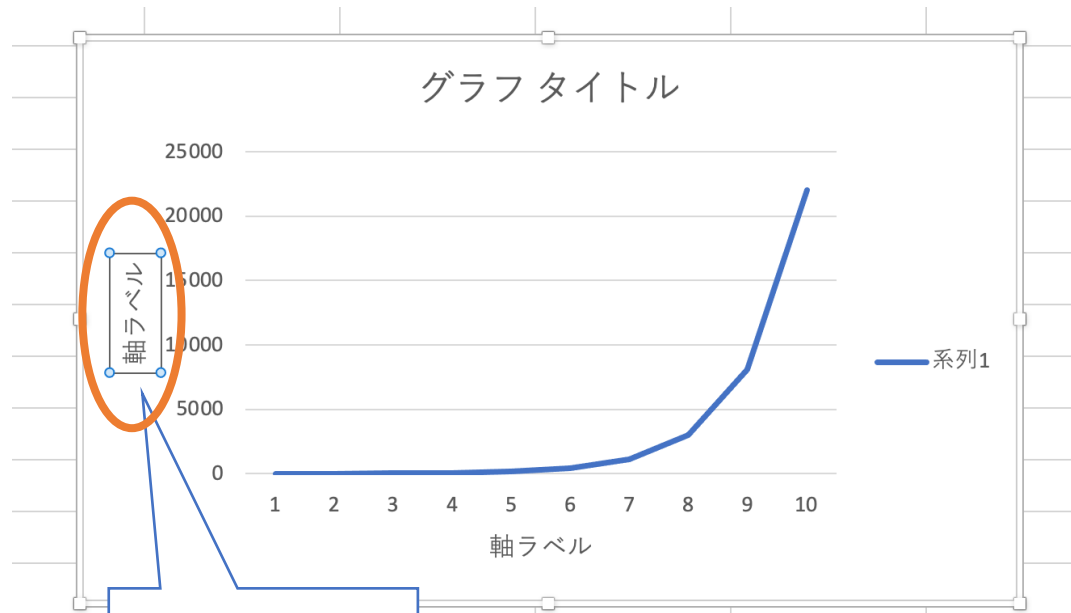


②クリック

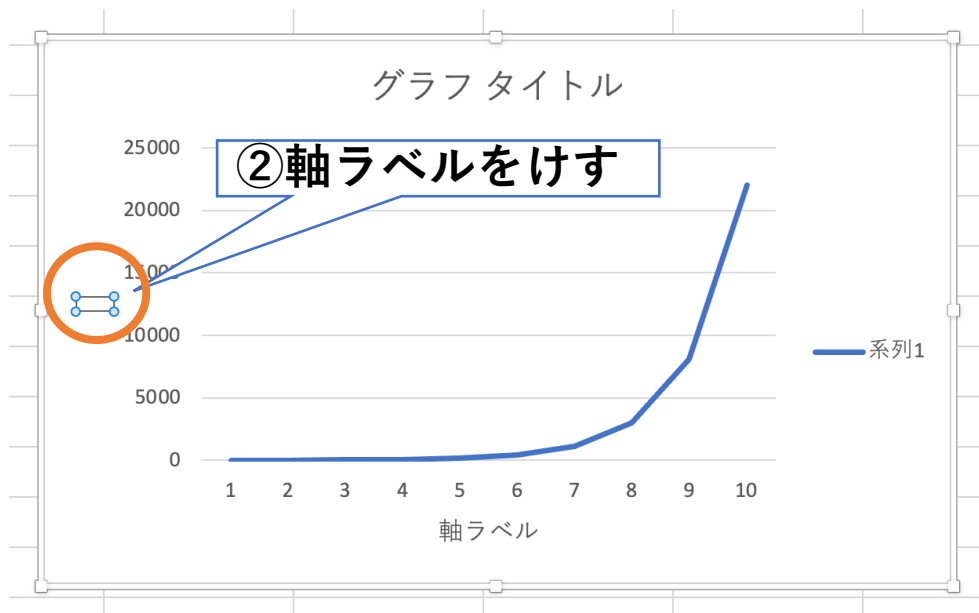


③グラフのデザインが
変更された

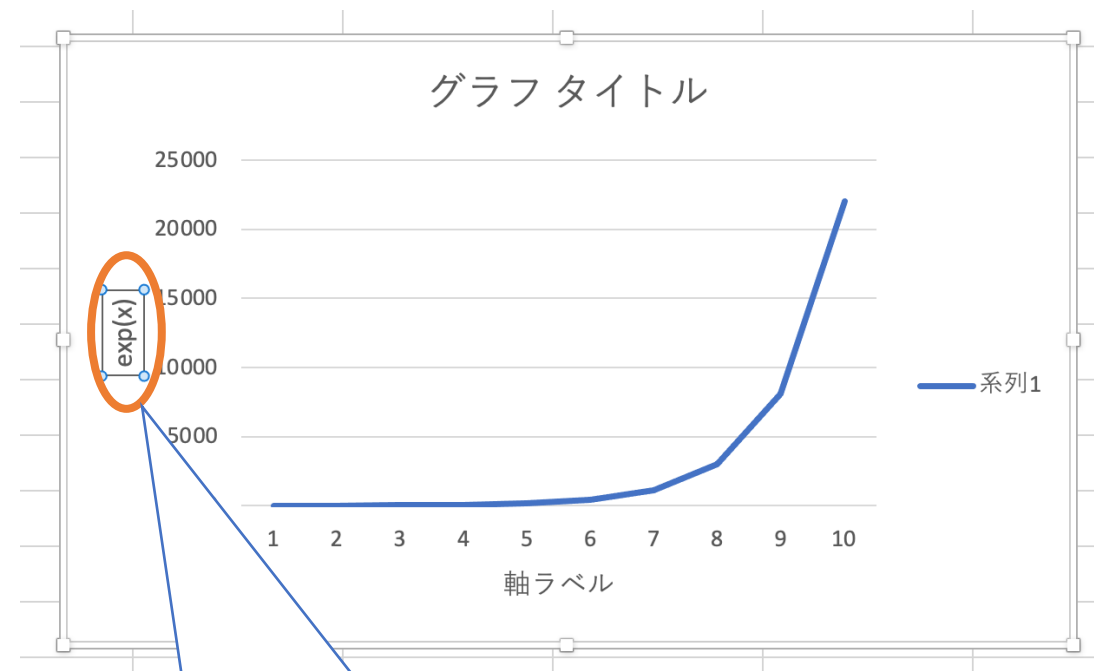




①クリック

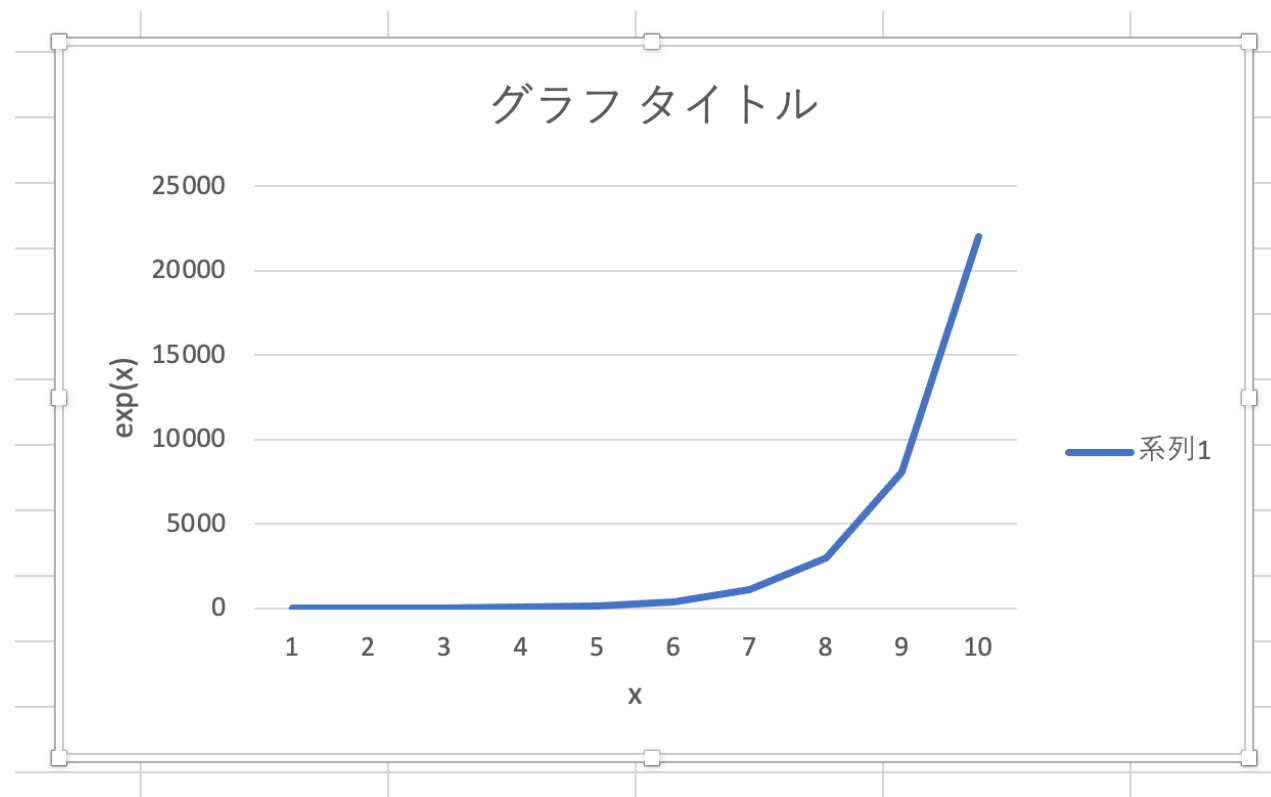


②軸ラベルをけす



③自分のつけたいラベル名を入力。
ここでは『exp(x)』と入力してみる。

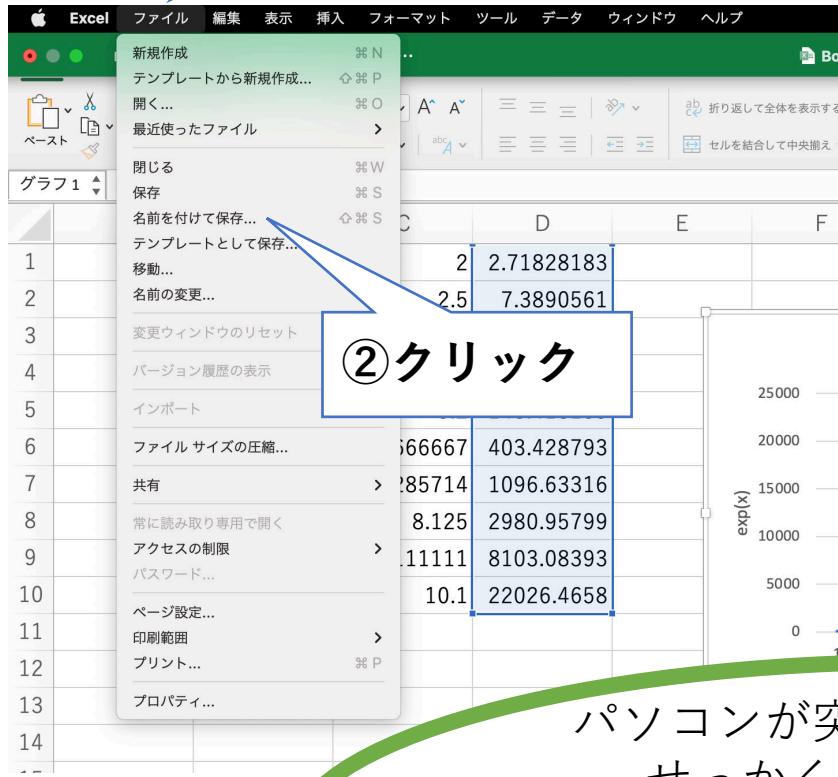
横軸の変数名を『x』と変更



データの変更や複数のグラフ表示などの細かい設定については説明を省略する。

保存

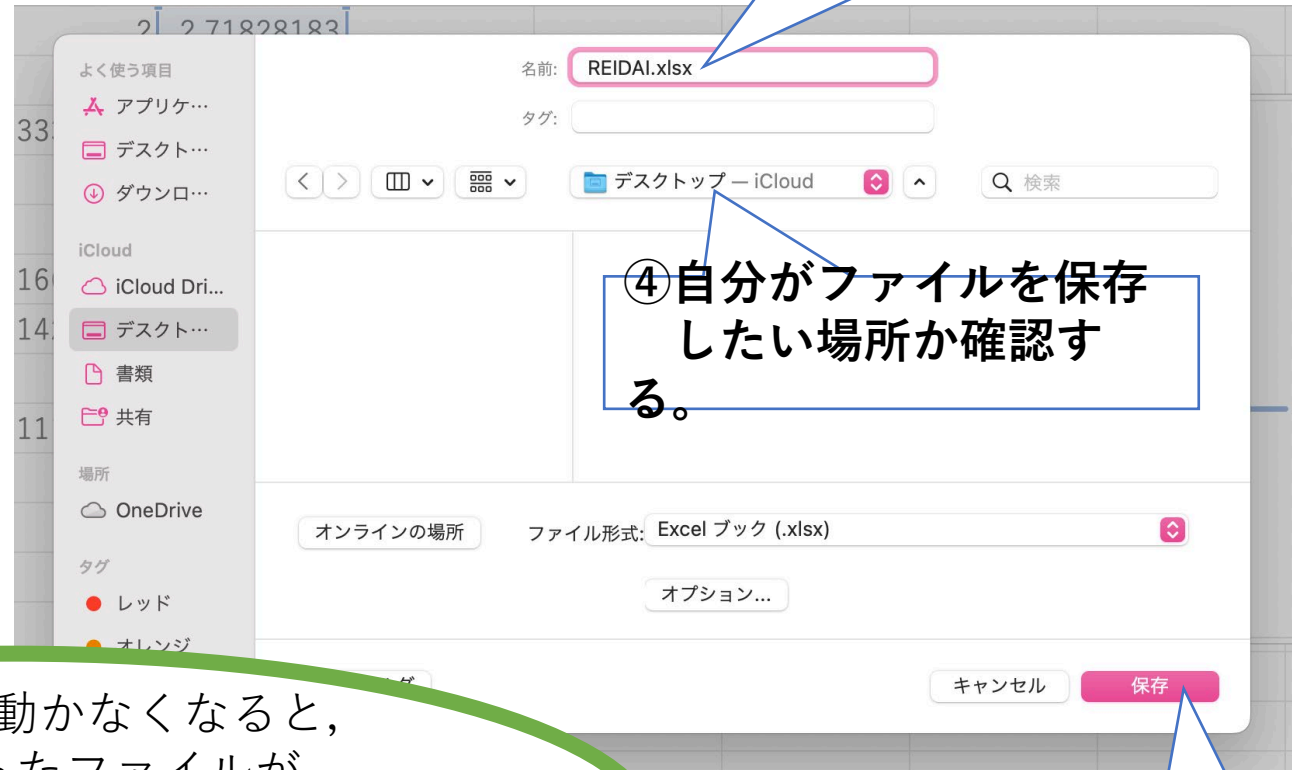
①クリック



②クリック

パソコンが突然動かなくなると、
せっかく作ったファイルが
消えてしまいます。
ある程度作業が進んだら保存する癖を
つけること。

③ファイル名を入力



④自分がファイルを保存
したい場所を確認す
る。

⑤クリック

表を整える

データの上にタイトルを入れる。
手順は次の通り。

1. 一番上に新しい行を挿入する。
2. タイトルを入力する。

行の挿入

① 1 をクリックして1 の行
すべてを選択する。

	A	B	C	D	E	F	G
1	1	1	2	2.71828183			
2	2	4	2.5	7.3890561			
3	3	9	3.33333333	20.0855369			
4	4	16	4.25	54.59815			
5	5	25	5.2	148.413159			
6	6	36	6.16666667	403.428793			
7	7	49	7.14285714	1096.63316			
8	8	64	8.125	2980.95799			
9	9	81	9.11111111	8103.08393			
10	10	100	10.1	22026.4658			
11							

② 右クリック

	A	B	C	D
1	1	1	2	2.71828183
2	2	4	2.5	7.3890561
3	3	9	3.33333333	20.0855369
4	4	16	4.25	54.59815
5	5	25	5.2	148.413159
6	6	36	6.16666667	403.428793
7	7	49	7.14285714	1096.63316
8	8	64	8.125	2980.95799
9	9	81	9.11111111	8103.08393
10	10	100	10.1	22026.4658
11				

③ クリック

- カット ⌘X
- コピー ⌘C
- ペースト ⌘V
- 形式を選択してペースト >
- 挿入**
- 削除
- 数式と値のクリア
- セルの書式設定... ⌘1
- 行の高さ... ^9
- 表示しない ^9
- 再表示 ^9
- サービス >

	A	B	C	D	E	F
1						
2	1	1	2	2.71828183		
3	2	4	2.5	7.3890561		
4	3	9	3.33333333	20.0855369		
5	4	16	4.25	54.59815		
6	5	25	5.2	148.413159		
7	6	36	6.16666667	403.428793		
8	7	49	7.14285714	1096.63316		
9	8	64	8.125	2980.95799		
10	9	81	9.11111111	8103.08393		
11	10	100	10.1	22026.4658		
12						

文字列の入力

	A	B	C	D	E
1	関数の計算とグラフ				
2	1	1	2	2.71828183	
3	2	4	2.5	7.3890561	
4	3	9	3.33333333	20.0855369	
5	4	16	4.25	54.59815	
6	5	25	5.2	148.413159	
7	6	36	6.16666667	403.428793	
8	7	49	7.14285714	1096.63316	
9	8	64	8.125	2980.95799	
10	9	81	9.11111111	8103.08393	
11	10	100	10.1	22026.4658	
12					

A1にタイトルを入力。
セルの中からはみ出しているが、
すべての文字が表示される。

	A	B	C	D	E
1	関数の計算と	1			
2	1	1	2	2.71828183	
3	2	4	2.5	7.3890561	
4	3	9	3.33333333	20.0855369	
5	4	16	4.25	54.59815	
6	5	25	5.2	148.413159	
7	6	36	6.16666667	403.428793	
8	7	49	7.14285714	1096.63316	
9	8	64	8.125	2980.95799	
10	9	81	9.11111111	8103.08393	
11	10	100	10.1	22026.4658	
12					

注) B1にデータが入力されると、
タイトルは一部しか表示されなくなる。

同様にA,B,C,D列の関数名を下記のように入力

	A	B	C	D	E
1	関数の計算と	1			
2	X	X^2	X+1/X	xep(X)	
3	1	1	2	2.71828183	
4	2	4	2.5	7.3890561	
5	3	9	3.33333333	20.0855369	
6	4	16	4.25	54.59815	
7	5	25	5.2	148.413159	
8	6	36	6.16666667	403.428793	
9	7	49	7.14285714	1096.63316	
10	8	64	8.125	2980.95799	
11	9	81	9.11111111	8103.08393	
12	10	100	10.1	22026.4658	
13					

文字式(文字の入力されたセルの結合)

①E1セルに『10』を、
F1セルに『以上か』を入
力。

	A	B	C	D	E	F
1	関数の計算と	1			10	以上か
2	X	X^2	X+1/X	xexp(X)		
3	1	1	2	2.71828183		
4	2	4	2.5	7.3890561		
5	3	9	3.33333333	20.0855369		
6	4	16	4.25	54.59815		
7	5	25	5.2	148.413159		
8	6	36	6.16666667	403.428793		
9	7	49	7.14285714	1096.63316		
10	8	64	8.125	2980.95799		
11	9	81	9.11111111	8103.08393		
12	10	100	10.1	22026.4658		

②E2セルに
『=B2&"は"&E1&F1』と入力。

	A	B	C	D	E	F
1	関数の計算と	1				
2	X	X^2	X+1/X	xep(X)	E1&F1	10 以上か
3	1	1		2.71828183		
4	2	4		7.3890561		
5	3	9	3.33333333	20.0855369		
6	4	16	4.25	54.59815		
7	5	25	5.2	148.413159		
8	6	36	6.16666667	403.428793		
9	7	49	7.14285714	1096.63316		
10	8	64	8.125	2980.95799		
11	9	81	9.11111111	8103.08393		
12	10	100	10.1	22026.4658		
13						

U8							
	A	B	C	D	E	F	G
1	関数の計算と	1			10	以上か	
2	X	X^2	X+1/X	xep(X)	X^2は10以上か		
3	1	1	2	2.71828183			
4	2	4	2.5	7.3890561			

『=B2&"は"&E1&F1』が
文章として表示される。

文字が入力されたセルは『&』という記号を
使ってつなぎ合わせることができる。
またこの文字式の中で文字を挿入するときは
『""]』で囲って表記する。

IF関数

CORREL		fx =IF(B3>10,1,0)				
		B	C	D	E	F
1	計算と	1			10	以上か
2		X^2	X+1/X	xep(X)	X^2は10以上か	
3	1	1	2	2.71828183	=IF(B3>10,1,0)	
4	2	4	2.5	7.3890561		
5	3	9	3.33333333	20.0855369		
6	4	16	4.25	54.59815		
7	5	25	5.2	148.413159		
8	6	36	6.16666667	403.428793		
9	7	49	7.14285714	1096.63316		
10	8	64	8.125	2980.95799		
11	9	81	9.11111111	8103.08393		
12	10	100	10.1	22026.4658		

『=IF(B3>10,1,0)』と入力してみる。
この意味は、IF(条件式, 条件を満たした場合, 満たさない場合)
となり、ここでは、B3>10ならば『1』を、その他の場合は『0』を表示する。

	B	C	D	E	F
1	計算と	1		10 以上か	
2	X^2	X+1/X	xep(X)	X^2は10以上か	
3	1	1	2 2.71828183	0	
4	2	4	2.5 7.3890561		
5	3	9	3.33333333 20.0855369		

① 0が表示されるのを確認

	B	C	D	E	F
1	計算と	1		10 以上か	
2	X^2	X+1/X	xep(X)	X^2は10以上か	
3	1	1	2 2.71828183	0	
4	2	4	2.5 7.3890561		
5	3	9	3.33333333 20.0855369		
6	4	16	4.25 54.59815		
7	5	25	5.2 148.413159		
8	6	36	6.16666667 403.428793		
9	7	49	7.14285714 1096.63316		
10	8	64	8.125 2980.95799		
11	9	81	9.11111111 8103.08393		
12	10	100	10.1 22026.4658		

② コピー

D	E	F
	10 以上か	
xep(X)	X^2は10以上か	
2.71828183	0	
7.3890561	0	
20.0855369	0	
54.59815	1	
148.413159	1	
403.428793	1	
1096.63316	1	
2980.95799	1	
8103.08393	1	
22026.4658	1	

③ 結果を確認

他の2つの関数の場合も同様に

118								
		B	C	D	E	F	G	H
1	計算と	1			10以上か			
2		X^2	$X+1/X$	xep(X)	X^2 は10以上か	$X+1/X$ は10以上か	xep(X)は10以上か	
3	1	1	2	2.71828183	0	0	0	
4	2	4	2.5	7.3890561	0	0	0	
5	3	9	3.33333333	20.0855369	0	0	1	
6	4	16	4.25	54.59815	1	0	1	
7	5	25	5.2	148.413159	1	0	1	
8	6	36	6.16666667	403.428793	1	0	1	
9	7	49	7.14285714	1096.63316	1	0	1	
10	8	64	8.125	2980.95799	1	0	1	
11	9	81	9.11111111	8103.08393	1	0	1	
12	10	100	10.1	22026.4658	1	1	1	
13								
14								

表を整える(詳しい手順は省略)

必要な操作方法

セルの結合, 列の挿入, 列幅の調整,
セルの書式設定, 枠線, 左揃え

各操作については, 以降のスライドを参照のこと。

セルの結合

② クリック

① 結合したいセルを選択。

The screenshot shows the Excel ribbon with the 'ホーム' (Home) tab selected. The 'セルを結合して中央揃え' (Merge & Center) button is circled in orange. A callout box labeled '② クリック' points to this button. Another callout box labeled '① 結合したいセルを選択。' points to the range B2:D2 in the worksheet, which is also circled in orange. The worksheet data is as follows:

	A	B	C	D	E	F	G
1	関数の計算と	1			10	以上か	
2	データ	関数					
3	X	X^2	X+1/X	xep(X)	X^2は10以上; X+1/Xは10以	xep(X)は10以上:	
4		1	1	2	2.71828183	0	0
5		2	2.5	7.3890561	0	0	0

③ 3つの節が結合された。

The screenshot shows the result of merging cells B2:D2. The callout box labeled '③ 3つの節が結合された。' points to the merged cell B2, which now contains the text '関数'. The worksheet data is as follows:

	A	B	C	D	E	F
1	関数の計算と	1			10	以上か
2	データ	関数				
3	X	X^2	X+1/X	xep(X)	X^2は10以上; X+1/Xは10以	xep(X)は10以上:
4		1	1	2	2.71828183	0

幅の調整

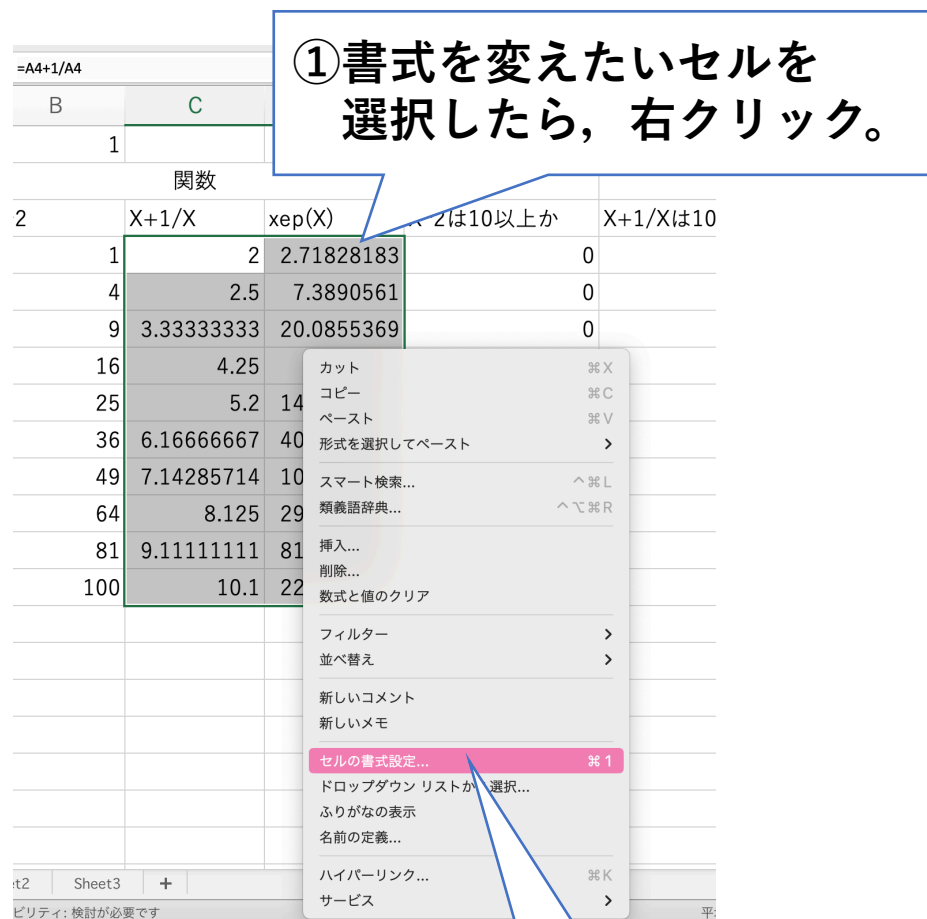
①1セルとセルの間に
マウスをもっていき、両方向矢印の
マークになる場所を探す。

	A	B	C	D	E				
1	関数の計算と	1			10 以上か				
2	データ		関数						
3	X	X^2	X+1/X	xep(X)	X^2は10以上	X+1/Xは10以	xep(X)は10以上か		
4	1	1	2	2.71828183	0	0	0		
5	2	4	2.5	7.3890561	0	0	0		
6	3	9	3.33333333	20.0855369	0	0	1		
7	4	16	4.25	54.59815	1	0	1		
8	5	25	5.2	148.413159	1	0	1		
9	6	36	6.16666667	403.428793	1	0	1		
10	7	49	7.14285714	1096.63316	1	0	1		
11	8	64	8.125	2980.95799	1	0	1		
12	9	81	9.11111111	8103.08393	1	0	1		
13	10	100	10.1	22026.4658	1	1	1		
14									

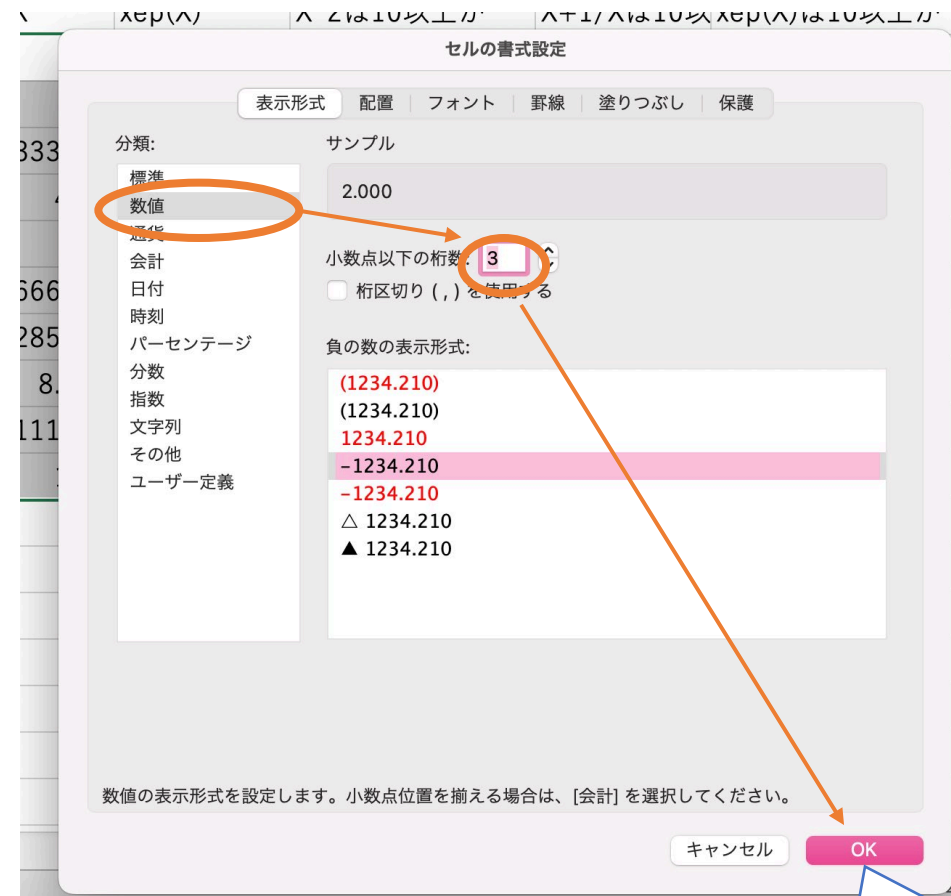
②ドラッグ

ドラッグ以外の方法として
ダブルクリックで調整する
方法もある

セルの書式設定



②クリック



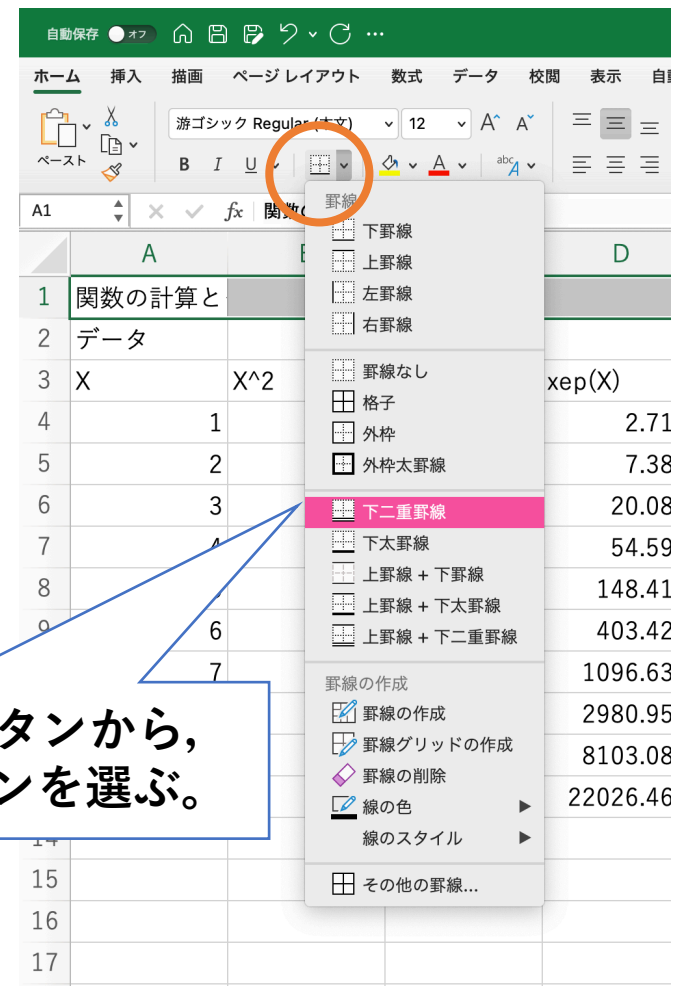
③書式を設定したらOKを押す。

杵線の引き方

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	関数の計算と	1			10	以上か		
2	データ	関数						
3	X	X^2	X+1/X	xep(X)	2は10以上か	X+1/Xは10以	xep(X)は10以上か	
4	1	1	2.000	2.718	0	0	0	
5	2	4	2.500	7.389	0	0	0	

① 枠線を引きたい箇所を選択。

②ツールバーの枠線ボタンから、好きな枠線のデザインを選ぶ。



データの左揃え

自動保存

オフ

REIDAI

ホーム

挿入

描画

ページレイアウト

数式

データ

校閲

表示

自動化

開発

操作アシスト

ペースト

游ゴシック Regular (本文)

12

A

A

B

I

U

abc

A

折り返して全体を表示する

標準

セルを結合して中央揃え

%

A4

fx

1

左揃え

関数の計算と

1

10 以上か

データ

関数

X

X^2

X+1/X

xep(X)

X^2は10以上か

X+1/Xは10以

xep

1

1

2.000

2.718

0

0

2

4

2.500

7.389

0

0

3

9

3.333

20.086

0

0

4

16

4.250

54.598

5

25

5.200

148.413

6

36

6.167

403.429

7

49

7.143

1096.633

8

64

8.125

2980.958

1

9

81

9.111

8103.084

1

0

10

100

10.100

22026.466

1

1

ツールバー

中央揃え, 右

並ん

①表示形式を変えたい
データを選択。

②クリック。

ツールバーには左揃え、中央揃え、右揃え用のボタンが並んでいる。

データの削除

- 複数のデータの削除
 - 削除したいデータを選択→Deleteキー
- すべてのデータの選択

ここをクリックすると
シート内すべてが
選択される。

	A	B	C	D	E	F	
1	関数の計算と	1			10	以上か	
2	データ	関数					
3	X	X^2	$X+1/X$	xep(X)	X^2 は10以上か	$X+1/X$ は10以	xep(X)
4	1	1	2.000	2.718	0	0	
5	2	4	2.500	7.389	0	0	
6	3	9	3.333	20.086	0	0	
7	4	16	4.250	54.598	1	0	
8	5	25	5.200	148.413	1	0	

(補足) 便利なショートカットキー

- **Commandキーと矢印の組み合わせ**

- 連続しているデータの範囲で右端, 左端, 一番上, 一番下のデータに飛べる。

- **複数セルの選択**

- **連続しない複数のセルの選択**

- commandキーを押しながらクリック

- **連続したデータの一番下まで選択**

- commandキー + shiftキー (↑) + ↓

- **連続したデータの一番右まで選択**

- commandキー + shiftキー (↑) + →